

【方向性】 Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱	(1)家庭への支援			担当課	担当課評価
細 施 策	①家庭教育の充実			地域教育支援課	A
施策の内容	家庭の教育力を向上させる必要があることから、乳幼児の親や小・中学校PTAを対象とした家庭教育に関するさまざまな学習の機会を提供します。				
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA家庭教育学級委託事業:54校</li> <li>・家庭教育学級運営講座:1回(参加者数:107人)</li> <li>・保育園家庭教育講座:16回(参加者数:359人)</li> <li>・幼稚園家庭教育講座:1回(参加者数:55人)</li> <li>・高等学校家庭教育講座:1回(参加者数:140人)</li> <li>・登録講師を対象に家庭教育講座に向けての研修会を実施しました。</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	幼保高家庭教育講座(回)	—	8	18	
	PTA家庭教育学級委託数(校)	54	54	54	
評価の理由	PTA家庭教育学級については、全54校に委託し、各PTAごとに特色ある家庭教育学級を実施し、家庭教育の向上が図れました。また、保育園・幼稚園・高等学校家庭教育講座については、市立の保育園・高校、私立幼稚園で全18回実施し、参加保護者のみならず保育士・教職員にも好評で、順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	今後は、市内私立幼稚園にも家庭教育講座の実施に向けて呼びかけていき、家庭の教育の向上を図ります。				

施策の柱	(1)家庭への支援			担当課	担当課評価
細 施 策	②学童保育の充実			教育財務課	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の就労により家庭が常時留守になっている児童を対象に、放課後及び休日等の居場所を確保するとともに、児童の健全育成を図ります。</li> <li>・老朽化した学童保育室の保育環境を良くするため、その改善に努めます。</li> </ul>				
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初の学童保育室を利用する児童数は1,902人です。(全児童に占める割合は10.7%、入室を待機している児童はいない)</li> <li>・32の学童保育室のうち唯一学校敷地外にある高階南学童保育室について、児童の安全と建物の老朽化へ対応するため学校内への移転のための設計委託を実施しました。(H24年度移転予定)</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	年度当初の入室児童数(人)	1,941	1,906	1,902	
	老朽化対応率(全プレハブ室数に占める築30年未満の室数の割合)(%)	77	77	77	
評価の理由	学童保育室を利用する児童数(年度当初の入室児童数)は概ね横ばいですが、申請があった入室条件を満たした児童を全て受け入れており、児童の放課後等の居場所確保を図ることができました。また、老朽化した施設の改善については数値は横ばいですが、改修のための設計等その準備を進めることができました。				
改善の方策等	老朽化(築30年以上)したプレハブ学童保育室の改築については、川越市総合計画実施計画に基づき改築を行っていきます。				

【方向性】 II ー活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱		(1) 家庭への支援			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①家庭教育の充実	地域教育支援課	A	A	A
	②学童保育の充実	教育財務課	B		
学識経験者等 意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期の家庭教育が重要であるため、小学校入学前から家庭教育学級を実施することが必要である。</li> <li>・家庭教育学級を幼稚園、保育園で実施しているのは評価できる。</li> <li>・今後も人と人との関わる場の提供を進めていくべきである。</li> </ul>				A

【方向性】 Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱	(2)地域の教育力の向上			担当課	担当課評価
細 施 策	①地域ぐるみ教育のためのネットワークの整備			地域教育支援課	B
施策の内容	子どもたちが、地域社会で健やかに育ちゆくため、地域ぐるみ教育のためのネットワークを整備し、家庭や地域社会の教育に対する関心と責任意識を高めます。				
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回「子どもたちの学びの現状について」(平成23年5月23日実施)</li> <li>・第2回「子どもたちの体験の現状について」(平成24年3月21日実施)</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	地域ぐるみ教育推進ネットワーク会議開催(回)		2	2	
評価の理由	計画通り会議を開催し、市内諸団体の代表から子どもたちをめぐる様々な意見や報告を集約することができ、概ね順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	集約した意見から具体的な提言や協働事業を検討します。				

施策の柱	(2)地域の教育力の向上			担当課	担当課評価		
細 施 策	②学びを支援するシステムの整備			地域教育支援課	A		
施策の内容	子どもたちの生きる力を育むため、学校・家庭・地域の連携を深め、地域ぐるみで学びを支援するシステムとして、子どもサポート事業や学校応援団活動を更に推進し、家庭や地域の教育力を高めていきます。						
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもサポート委員会による地域の特色を生かした事業数 125件(延べ参加者数 17,025人)</li> <li>・子どもサポート委員会による学校応援団活動数 144件(延べ参加者数 2,444人)</li> <li>・子どもサポート委員会開催数 141件(延べ出席者数 2,727人)</li> </ul>						
指標及び説明	【指標】 ①子どもサポート事業への参加者数 ②学校応援団の活動数		【説明】 ①市内14地区の子どもサポート事業への参加者数 ②市内14地区の子どもサポート委員会が市内小・中学校へ学校応援団として活動する数				
指標の推移	単位	基準値(H21)	実績値			目標値(H27)	
			H22	H23	H24	H25	H26
	① 人	11,105	15,409	22,196			
② 件	107	138	144				216
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもサポート事業への参加者数は、各地区の特色を生かし、子どもたちの体験活動を充実する事業が多かったため、目標値を達成することができました。</li> <li>・学校応援団の活動数については、実施していないサポート委員会もありますが、順調に進ちよくしています。</li> </ul>						
改善の方策等	持続可能な活動にしていくために、スタッフの世代交代や人材の発掘を支援します。また、学校応援団活動についても、未実施サポート委員会への理解協力を求めています。						

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱	(2)地域の教育力の向上						担当課	担当課評価
細 施 策	③社会教育関係団体への支援						地域教育支援課	A
施策の内容	子どもたちの学びや体験活動の充実を図るため、PTAや子ども会育成会などの社会教育関係団体の活動を支援します。							
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアリーダースクール(第30期生) 講座数:5回 受講者数:88人 認定証授与者数:82人</li> <li>・ジュニアリーダースクラブ登録者の割合:84.1%(69人)</li> <li>・育成者研修会 講座数:2回 参加者数:700人</li> <li>・社会教育関係団体等の活動の活性化と充実のために補助金を交付しました。 川越市子ども会育成団体連絡協議会:333,000円、川越市PTA联合会:333,000円</li> </ul>							
指標及び説明	【指標】 ジュニアリーダースクラブ登録者の割合			【説明】 ジュニアリーダースクール認証者のうち、ジュニアリーダースクラブに登録した児童の割合				
指標の推移	単位	基準値(H21)	実績値				目標値(H27)	
			H22	H23	H24	H25	H26	
	%	82.5	85.7	84.1			85.0	
評価の理由	ジュニアリーダースクールについては、修了後ジュニアリーダースクラブに登録し、子ども会の指導や支援のために活動するなど、着実な成果をあげることができ、順調に進ちよくしています。							
改善の方策等	ジュニアリーダースクールにおいては、認定者が校区ジュニアリーダースクラブへより多く登録し、ジュニアリーダーとして活動できるよう環境整備や支援体制の充実を図ります。							

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱	(2)地域の教育力の向上				
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
	①地域ぐるみ教育のためのネットワークの整備	地域教育支援課	B	A	
	②学びを支援するシステムの整備	地域教育支援課	A		
③社会教育関係団体への支援	地域教育支援課	A			
学識経験者等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもサポート全体の数字が上がっているが、各地区でばらつきがあるように思う。バランスよく進めていていただきたい。</li> <li>・学校を通して子どもサポートを一般家庭にもっと周知を行ってほしい。</li> </ul>				A

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(1)生涯学習推進体制の確立						担当課	担当課評価
細 施 策	①生涯学習推進のための拠点施設設置						文化スポーツ部 文化振興課	B
施策の内容	地域振興ふれあい拠点施設に生涯学習センターの設置を進めます。							
平成23年度実績	西部地域振興ふれあい拠点施設(仮称)は、県と市の共同事業として川越駅西口に新ホールを含む複合施設として計画されています。この中に生涯学習センター機能をもつ市施設が整備されることになっており、建物の完成は平成26年度中を予定しています。 平成23年度は、市施設の管理・運営について庁内検討委員会と関係部署による検討部会を開催しました。							
指標及び説明	【指標】 生涯学習センターの設置				【説明】 生涯学習施設(センター)の設置数			
指標の推移	単位	基準値(H21)	実 績 値				目標値(H27)	
			H22	H23	H24	H25	H26	
	館	0	0	0			1	
評価の理由	平成23年度の実績値は0ですが、現在、西部地域振興ふれあい拠点施設(仮称)の中に設置される生涯学習施設の運営等について庁内で検討部会を設けて検討を進めておりますので、事業は概ね順調に進ちよくしています。							
改善の方策等	平成24年度から、文化振興課内に西部地域振興ふれあい拠点施設(仮称)の管理・運営に関わる事務を設置し職員を2人配置しました。 今後、施設整備に向けて具体的な管理・運営方法について検討していきます。							

施策の柱	(1)生涯学習推進体制の確立						担当課	担当課評価
細 施 策	②社会教育職員研修の充実						地域教育支援課	B
施策の内容	市民の多様化する学習要求に応えるため、計画的に専門的な研修の機会を設け、関係職員の資質・能力の向上を図るとともに、学習者の視点に立った学習内容・学習方法の改善・工夫に努めます。							
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者対応事業を実施するための研修会実施 2回 (参加者数 53人)</li> <li>・国立教育政策研究所主催の社会教育主事講習への職員の派遣(1人)</li> </ul>							
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23				
	研修会参加者数(人)	88	64	53				
	主事講習職員派遣数(人)	1	1	1				
評価の理由	研修会への参加者数は、講座担当者の専門的な研修会としたため参加者数は減少しましたが、講座実施回数及び職員派遣人数は計画どおり実施でき、概ね順調に進ちよくしています。							
改善の方策等	障害者対応事業を企画・運営している担当者の声を聞きながら、障害者理解のための専門的な研修の充実を図っていきます。							

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱		(1) 生涯学習推進体制の確立			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①生涯学習推進のための拠点施設設置	文化振興課	B	B	B
	②社会教育職員研修の充実	地域教育支援課	B		
学識経験者等 意見	<p>・西部地域振興ふれあい拠点施設は、市民注目の施設である。駅からの利便性もあるので、市民誰もが利用しやすい施設にしていきたい。</p> <p>・生涯学習センター(西部地域振興ふれあい拠点施設)は、多くの市民が利用できるしくみづくりをぜひ進めてもらいたい。</p>				B

【方向性】 Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(2)多様な学習機会の創設			担当課	担当課評価
細 施 策	①学習情報の提供システム整備			文化スポーツ部 文化振興課	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習情報「マナビガイド」を作成し、小・中学校、公民館等に配布します。</li> <li>・市のホームページを活用した学習情報の提供を積極的に推進します。</li> </ul>				
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月間の講座や教室の情報をまとめた「マナビガイド」を毎月作成し、市民に配布するため、文化振興課及び地域教育支援課の窓口と、市内42箇所の公民館等の公共機関に設置しました。また、職員に周知するため各課に回覧用として配布しました。</li> <li>・市のホームページに「マナビガイド」を毎月掲載しました。</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	マナビ年間発行回数(回)	12	12	12	
	マナビ年間発行件数(部)	7,700	5,500	4,300	
評価の理由	年間発行部数は減少していますが、印刷したものが余すところなく有効活用されるよう、各窓口での残数・不足数を随時見直し調整を行った結果です。毎月新しい情報を提供できており、概ね順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	市内の生涯学習に関する情報が網羅されるよう、各機関との連携を密にし、より見やすい情報誌を目指します。				

施策の柱	(2)多様な学習機会の創設			担当課	担当課評価
細 施 策	②生涯学習に関する意識調査の実施			文化スポーツ部 文化振興課	C
施策の内容	市民が生涯にわたって学習活動を行いやすい環境の整備のために、定期的な各種調査活動を進めていきます。				
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成4年度から4年ごとに実施しています。</li> <li>・直近では平成20年度に実施し、今年度は、平成24年度の実施に向け検討をしました。</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	調査回数	—	—	—	
評価の理由	平成21年度から23年度は調査実施を予定しておらず、実施していません。平成23年度は24年度の実施に向け検討してまいりましたが、これまでと同様の調査の実施は財政上の問題もあることから、調査を縮小する等、その方法を見直すこととしております。				
改善の方策等	これまででは、生涯学習に係る事項について単独の意識調査を実施してきましたが、今後は市民意識調査に含めて実施するなど、効率的な調査方法を検討していきます。				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(2)多様な学習機会の創設					担当課	担当課評価
細 施 策	③町内公民館講座の開設支援					中央公民館	A
施策の内容	地域社会の連帯意識や地域の教育活動の振興を図るために、自治会単位の公民館講座の開設に対して支援します。						
平成23年度実績	各町内等の公民館において地域の教育活動の振興や社会福祉の増進に寄与することを目的とする81講座を支援しました。						
指標及び説明	【指標】 町内公民館講座の開設数			【説明】 町内公民館講座の開催希望講座数			
	単位	基準値 (H21)	実 績 値				目標値 (H27)
指標の推移			H22	H23	H24	H25	H26
	講座	69	74	81			
評価の理由	前年度比9.5%増の申請件数があり、各町内における公民館活動が活発に行われ、成果を上げることができました。						
改善の方策等	今後も各町内において多様な活動ができるよう、町内公民館講座の開設に向けて支援を行っていきます。						

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(2)多様な学習機会の創設				
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
	①学習情報の提供システム整備	文化振興課	B	B	
	②生涯学習に関する意識調査の実施	文化振興課	C		
③町内公民館講座の開設支援	中央公民館	A			
学識経験者等意見	特になし				B



【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(3)社会の変化に応じた学習機会の提供			担当課	担当課評価		
細 施 策	①ライフステージにおける課題の学習			中央公民館	A		
施策の内容	乳幼児の心と体を育むことをねらいとした子育て講座等、生涯の各時期に生じる課題の学習活動の提供に取り組むとともに、更なる学習機会の充実・提供に努めます。						
平成23年度実績	・ライフステージにおける課題の学習機会の充実の講座数147講座、参加者延べ人数38,414人 (指標は公民館主催事業への参加者数を記載しているため、現代的課題学習の講座参加者延べ人数22,633人、地域教育活動支援の講座参加者延べ人数18,309人、事務支援、事務援助参加者延べ人数9,660人、会議等2,627人を含む。)						
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23			
	参加者延べ人数(人)	37,655	37,066	38,414			
指標及び説明	【指標】生涯学習事業参加者数		【説明】公民館主催事業への参加者数				
指標の推移	単位	基準値(H21)	実績値				目標値(H27)
			H22	H23	H24	H25	
	人	93,530	75,876	91,643			135,000
評価の理由	・成果実績について、ライフステージにおける課題の学習の参加者延べ人数は、前年度比3.6%の微増です。 ・指標では、前年度比20.8%増の主催講座への参加が得られ、順調に進ちよくしています。(平成22年度は、市長部局へ移行になった地域文化活動を除く。※平成21年度21,927人)						
改善の方策等	各種講座の実施にあたっては、学習テーマや内容を工夫するなどして、魅力ある講座を継続的に実施し、充実した学習機会を提供していきます。						

施策の柱	(3)社会の変化に応じた学習機会の提供			担当課	担当課評価
細 施 策	②現代的課題の学習			中央公民館	A
施策の内容	社会的に要請される環境学習、情報学習、人権学習等のような現代的課題の学習活動の提供に取り組むとともに、更なる学習機会の充実・提供に努めます。				
平成23年度実績	・現代的課題の学習機会の充実の講座数143講座・参加者延べ人数22,633人 (現代的課題の学習の成果実績は、公民館主催事業への参加者数に含まれている。)				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	参加者延べ人数(人)	20,390	22,239	22,633	
評価の理由	前年度比1.8%増の主催講座への参加が得られ、地域の身近な学習施設として利用者が増えており、事業の達成度が順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	多様な学習機会の充実を図るため、NPO等との連携を検討していくとともに、充実した学習機会の提供に努めます。				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(3)社会の変化に応じた学習機会の提供			担当課	担当課評価
細 施 策	③地域の教育活動を支援			中央公民館	A
施策の内容	地域で行っている教育活動を支援するための学習活動や情報の提供、事業等への支援に努めます。				
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の主催事業及び市との共催事業の講座数118講座、参加者延べ人数18,309人</li> <li>事務支援、事務援助の団体数50団体、参加者延べ人数9,660人</li> </ul> (地域の教育活動を支援の成果実績は、公民館主催事業への参加者数に含まれている。)				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	講座参加者延べ人数(講座数・人)	78・10,690	92・13,753	118・18,309	
	事務支援、事務援助(団体数・人)	—	—	50・9,660	
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>講座参加者延べ人数は前年度比33.1%増です。</li> <li>市との共催事業は89講座です。(全体の75.4%・前年度比24講座増)</li> <li>平成23年度からは事務支援、事務援助を新たに追加し、支援が円滑に進められたので、順調に進ちよくしています。</li> </ul>				
改善の方策等	地域の教育活動が活発になるよう、引き続き地域で行っている地域教育活動団体の教育事業等を支援します。				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(3)社会の変化に応じた学習機会の提供				
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
	①ライフステージにおける課題の学習	中央公民館	A	A	
	②現代的課題の学習	中央公民館	A		
③地域の教育活動を支援	中央公民館	A			
				A	
学識経験者等意見	特になし				

【方向性】 Ⅱ 一 活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(4)人権教育の充実			担当課	担当課評価
細 施 策	①学校教育における人権教育推進事業			地域教育支援課	A
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における人権教育の一環として、人権作文・人権標語・人権絵画の取組を、年間指導計画に位置付け、計画的に推進します。</li> <li>・人権教育推進のため、公民館区人権教育推進事業に係る研究を小・中学校に委嘱し、その実践報告を「人権教育実践集録」として発行します。</li> </ul>				
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権文集「あけぼの」作成と文集を活用した授業の推進</li> <li>・人権絵画展を開催し、3日間で250人観覧者が来場</li> <li>・作文の優秀作品は、実践報告会で発表(6人)</li> <li>・「川越市の人権教育」の中に、人権教育実践集録として、各委嘱校・委嘱公民館の人権教育に関わる実践や授業研究会の記録などを報告書としてまとめました。</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	人権作文・標語・絵画応募総数(点)	825	835	836	
	委嘱小・中学校数(校)	11	11	10	
評価の理由	<p>人権作文・標語・絵画については、800点を超える応募がありました。優秀な作品を「あけぼの」に掲載し、各学校に配布することにより、人権教育指導資料として活用できました。委嘱小中学校・公民館の実践を「川越市の人権教育」として、社会教育・学校教育の内容を1冊にまとめ、活用でき、順調に進ちよくしています。</p>				
改善の方策等	<p>第7次公民館区人権教育推進事業は、平成24年度で終了します。徐々に成果は上がっていますが、さらなる人権課題解決に向けて、第8次人権教育推進事業に取り組んでいきます。</p>				

施策の柱	(4)人権教育の充実			担当課	担当課評価
細 施 策	②人権啓発活動の推進			地域教育支援課	B
施策の内容	<p>差別や偏見のない思いやりのある明るい地域社会を築いて行くため、児童生徒、社会教育施設利用者及び一般市民などを対象に、人権啓発活動を通して、人権意識の高揚と差別意識の解消に努めます。</p>				
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川越市PTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会開催</li> <li>・川越市人権教育実践報告会開催</li> <li>・人権文集「あけぼの」発行</li> <li>・人権カレンダー発行</li> <li>・広報紙「人権かわごえ」発行</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	PTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会(人)	201	213	213	
	人権教育実践報告会(人)	261	271	237	
評価の理由	<p>参加人数については、相対的に減少をしていますが、分科会等では活発な意見交換もあり、参加者からは、貴重な機会であったとの感想を得ることができ、概ね順調に進ちよくしています。</p>				
改善の方策等	<p>研修会の開催時間帯の検討や内容の充実を図り、参加者数の増加に努めます。</p>				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(4)人権教育の充実					担当課	担当課評価
細 施策	③人権教育指導者の養成					地域教育支援課	A
施策の内容	職場や地域社会における人権問題の解決を目指して、人権教育指導者養成講座を実施し、各種団体や家庭における人権教育指導者の養成を図ります。						
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館における指導者養成講座の実施(17公民館で実施 90講座 参加者数3,813人)</li> <li>・小堤集会所事業指導者養成講座の実施(5回)</li> </ul>						
指標及び説明	【指標】 公民館における人権教育指導者講座参加者数			【説明】 公民館主催の人権教育指導者養成講座への参加者数			
指標の推移	単位	基準値(H21)	実績値				目標値(H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	人	3,798	3,766	3,813			4,000
評価の理由	参加者数も増加傾向に転じ、講師の選定や内容についても各公民館で工夫され、充実してきており、順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	指導者養成講座の内容については、講演会だけでなく、人権感覚育成プログラムなどの体験学習を取り入れた内容を増やせるよう、公民館職員を県の人権教育研修会等へ参加を促します。						

施策の柱	(4)人権教育の充実					担当課	担当課評価
細 施策	④関係機関・団体等との連携					地域教育支援課	A
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権意識の高揚と差別意識の解消のため、関係機関や団体等と連携した教育活動を推進します。</li> <li>・自治会等と連携した教育活動を推進し、地域内の交流を深めるとともに、学習の場としての集会所事業を推進します。</li> </ul>						
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所事業各講座の実施(習字教室24回、カラオケ教室22回、フレンドスクール8回、成人学習講座5回、女性講座5回、高齢者学級5回)</li> <li>・心輝く書道展開催</li> <li>・集会所ふれあいまつり開催</li> </ul>						
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23			
	集会所事業講座・教室参加者数(人)	1,507	1,357	2,327			
	ふれあいまつり参加者数(人)	117	238	198			
評価の理由	集会所事業については、前年度開催できなかったフレンドスクールを小学校の協力のもと開催できたため、参加者数が急増しました。平成21年度フレンドスクール実施年度と比較しても、54%増加し、順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	集会所事業の充実に向け、集会所運営委員会、協力委員会で協議を重ね、更に工夫していくように努めます。						

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱		(4) 人権教育の充実			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①学校教育における人権教育推進事業	地域教育支援課	A	A	A
	②人権啓発活動の推進	地域教育支援課	B		
	③人権教育指導者の養成	地域教育支援課	A		
	④関係機関・団体等との連携	地域教育支援課	A		
学識経験者 意見等	IT機器やメールを使った、現場から見えない陰湿ないじめや自殺などがある。そうしたものに対する人権教育、未然に防ぐためのしくみづくりをお願いしたい。				A

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(1)身近な学習施設としての公民館の整備・充実			担当課	担当課評価
細 施 策	①公民館の設置			地域教育支援課	C
施策の内容	本庁、出張所区域と中学校区を勘案しながら、未設置地区については、身近な学習施設としての公民館の建設を推進します。				
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・霞ヶ関北公民館整備推進:霞ヶ関北公民館建設検討懇話会実施(2回)</li> <li>・仮称霞ヶ関西公民館建設推進:関係課長会議実施(1回)</li> <li>・仮称西公民館建設推進:関係課長会議実施(1回)</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	検討懇話会の開催回数(回)	1	4	—	
	建設検討懇話会の開催回数(回)	—	—	2	
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・霞ヶ関北公民館整備推進は、移転改築にあたっての地元調整として「霞ヶ関北公民館建設検討懇話会」を設置し、概ね順調に進んでいます。</li> <li>・仮称霞ヶ関西公民館の建設推進は、平成24年度用地購入予定で事業を進めています。</li> <li>・仮称西公民館建設推進は、具体的に進ちよくしていないことから、総合的に勘案すると、あまり順調ではありません。</li> </ul>				
改善の方策等	<p>今後は、霞ヶ関北公民館の建設予定地の管理に努めるとともに、引き続き施設機能について検討を進めるために、地元有識者からなる「霞ヶ関北公民館建設検討懇話会」を開催し、事業を推進します。また、仮称霞ヶ関西公民館、仮称西公民館建設推進についても、地元と調整を図りながら事業を推進してまいります。</p>				

施策の柱	(1)身近な学習施設としての公民館の整備・充実			担当課	担当課評価
細 施 策	②既存公民館の整備・充実			中央公民館	D
施策の内容	既存の公民館については、市民が利用しやすい学習施設の充実を図るため、大規模改修工事等整備充実に努めます。				
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模改修工事の実施件数 0件</li> <li>・全公民館からの修繕等要望件数107件 修繕実施件数15件 実施率14%</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	修繕等要望件数の実施率(%)	3	28	14	
評価の理由	<p>建築後30年以上の公民館が11館と多く、老朽化した施設や設備の修繕や備品等の購入について、優先順位を定め執行するよう努めていますが、突発修繕に追われて計画的に修繕を行うことができていないため、進ちよくが順調ではありません。</p>				
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南公民館は、西部地域振興ふれあい拠点施設(仮称)内に移転予定です。</li> <li>・霞ヶ関北公民館は、移転改築のため現在検討が進められています。</li> <li>・市民にとって地域の身近な学習施設として利用されるよう努めます。</li> </ul>				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱		(1) 身近な学習施設としての公民館の整備・充実			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①公民館の設置	地域教育支援課	C	C	C
	②既存公民館の整備・充実	中央公民館	D		
学識経験者等意見	公民館は、生涯学習を進めるうえで不可欠な施設なので、設置や整備等は地道に進めてもらいたい。				C

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(2)図書館サービス網の整備・充実			担当課	担当課評価
細 施 策	①図書館サービス網の充実			中央図書館	C
施策の内容	「図書館サービス網計画」に基づき、市民が身近な場所で図書館サービスが受けられるよう分館整備を推進します。				
平成23年度実績	現在、南部地域(大東地区・福原地区)の分館建設の見通しが立たず、建設等に向けた推進ができない状況にあります。このため、資料の有効活用を図るため、返却延滞者の貸出停止制度や資料の充実のための雑誌スポンサー制度を行うなど、サービスや利便性の向上を図りました。				
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23	
	4館延べ開館日数(日)	1,096	1,171	1,169	
	総貸出冊数(冊)	1,774,152	1,909,514	1,948,284	
評価の理由	南部地域の分館建設の見通しが立っていない状況ですが、利用者が利用しやすいよう、平成22年度から、祝日開館の振替休館を廃止して図書館各館の開館日数を増やしたり、資料の貸出冊数の上限を増やすなど、図書館サービスの充実を図っています。				
改善の方策等	分館建設については、今後も状況を注視していくとともに、更なる図書館サービスの拡大に努めてまいります。				

施策の柱	(2)図書館サービス網の整備・充実			担当課	担当課評価		
細 施 策	②図書館資料・情報提供サービス機能の充実			中央図書館	A		
施策の内容	図書館サービスに関する多様な市民要望に応えるため、各分野の資料収集や学習・研究情報の提供サービス機能の充実に努めます。						
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>蔵書数は、中央図書館が501,017冊、西図書館が150,377冊、川越駅東口図書館が75,238冊、高階図書館が85,894冊で、4館合計では812,526冊となっています。</li> <li>中央図書館レファレンスカウンターで受け付けた調査相談・所蔵調査件数は、6,721件となっています。</li> </ul>						
指標及び説明	【指標】 蔵書数		【説明】 川越市立図書館の所蔵資料数(図書だけでなく視聴覚資料なども含む)				
指標の推移	単位	基準値(H21)	実績値				目標値(H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	冊	799,883	805,270	812,526			860,000
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>蔵書数は、平成23年度実績812,526冊で、目標値の94%を達成しました。</li> <li>レファレンス業務につきましても、多い状況です。</li> </ul>						
改善の方策等	全館が連携し、資料の有効活用を図ります。						



【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(2)図書館サービス網の整備・充実		担当課	担当課評価				
細 施 策	③図書館を活用した学習活動の推進		中央図書館	C				
施策の内容	生涯にわたる学習活動の充実のため、市立図書館の資料だけではなく、県立図書館、相互利用協定の図書館、大学や学校図書館との連携・協力の拡大を図り、図書館のネットワークを活用して学習活動を支援します。							
平成23年度実績	県立図書館、相互利用協定の図書館、大学や学校図書館との連携・協力を図り、更なる拡大のため市内大学図書館1館と連携検討中です。							
指標及び説明	【指標】 大学図書館との連携		【説明】 市内の大学図書館との相互協力校数					
指標の推移	単位	基準値 (H21)	実 績 値			目標値 (H27)		
			H22	H23	H24	H25	H26	
	校	1	1	1				2
評価の理由	大学図書館1館との連携を検討中ですが、実施に至っていません。							
改善の方策等	今後、市内の大学と拡大を含め、積極的に協議検討していきます。							

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(2)図書館サービス網の整備・充実				
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
	①図書館サービス網の充実	中央図書館	C	C	
	②図書館資料・情報提供サービス機能の充実	中央図書館	A		
③図書館を活用した学習活動の推進	中央図書館	C			
学識経験者等意見	雑誌スポンサー制度は、企業側からすると良い宣伝効果となるので、今後も推進してもらいたい。				C

【方向性】 Ⅱ 一活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(3)博物館の整備・充実						担当課	担当課評価
細 施 策	①展示機能の充実						博物館	B
施策の内容	常設展示の見直しを行い、新たな学術成果やより学びやすい展示手法を展示に反映できるよう研究を進め、展示機能の充実を図ります。							
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>常設展示見直しのため、学識経験者による常設展示検討委員会を1回、庁内検討委員会を3回開催し、検討を進めました。また、博物館協議会及び常設展示検討委員会では「川越市立博物館常設展示見直しに関する提言」を取りまとめました。</li> <li>企画展を2回、収藏品展を1回開催しました。年間入館者は90,746人と前年度に比べて約18%の増加となりました。</li> </ul>							
指標及び説明	【指標】 博物館の入館者数				【説明】 博物館の年間入館者数			
指標の推移	単位	基準値 (H21)	実 績 値				目標値 (H27)	
			H22	H23	H24	H25	H26	
	人	89,022	77,163	90,746			100,000	
評価の理由	常設展示検討委員会及び庁内検討委員会を開催し、常設展示見直しの検討を進めることができました。また、入館者数も昨年度より増加しており、概ね順調に推移しています。							
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>常設展示等改装事業に着手できるよう、引き続き常設展示検討委員会及び庁内検討委員会で協議を進めていきます。</li> <li>企画展の開催に際しては、市民の興味・関心に応えるようなテーマ設定を継続して行うなど、入館者の拡大に努めます。また他団体との共催や共同企画なども検討します。</li> </ul>							

施策の柱	(3)博物館の整備・充実						担当課	担当課評価
細 施 策	②郷土資料の収集・保存						博物館	A
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>川越の歴史と文化に係る資料収集に努めるとともに、その保存と活用を図ります。</li> <li>資料を保存する収蔵庫については、収蔵能力が不足してきたため効率的な収蔵保管に努めるとともに、将来的な収蔵システムやスペースを検討します。</li> </ul>							
平成23年度実績	平成23年度に購入資料10点、寄贈資料37件、662点を受入れ、収蔵資料の累計が36,644点となりました。また、市内2家からの寄託資料を整理し、「大中居 長嶋家・仙波 原家文書目録」を作成しました。							
指標及び説明	【指標】 博物館収蔵資料点数				【説明】 博物館収蔵資料の累計点数			
指標の推移	単位	基準値 (H21)	実 績 値				目標値 (H27)	
			H22	H23	H24	H25	H26	
	点	35,850	35,972	36,644			40,000	
評価の理由	収蔵庫の容量が限られているため、大型民具の収集は制限しています。収蔵資料点数は目標どおり増加しており、順調に進ちよくしています。							
改善の方策等	郷土資料は、現地保存ができない場合には博物館で寄贈・寄託により受け入れる必要があります。引き続き効率的な収蔵に努めていきます。資料の購入は予算が限られているため、貴重な資料については寄託による収集を積極的に進めます。							

【方向性】 II 一 活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(3)博物館の整備・充実						担当課	担当課評価
細 施 策	③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化						博物館	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の多様な学習要求に対応できるよう、講座・教室など教育普及事業の充実を図ります。</li> <li>小・中学校との連携を進め、学校の教育課程に位置付けた博物館活用の充実を図ります。</li> </ul>							
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人向け事業の参加者数は1,032人、子ども向け事業の参加者数は1,968人でした。</li> <li>教育活動の一環として博物館を利用した学校は、市内延べ95校・8,185人、市外229校・24,627人の総計324校・32,812人でした。</li> </ul>							
指標及び説明	【指標】				【説明】			
	①博物館の講座・教室の参加者数 ②教育課程に位置付けた博物館活用の学校数				①博物館主催の講座・教室への参加者数 ②小中学校・高校・大学の博物館活用の年間学校数			
指標の推移	単位	基準値(H21)	実績値				目標値(H27)	
			H22	H23	H24	H25	H26	
	① 人	3,194	2,970	3,000				3,400
	② 校	268	275	324				300
評価の理由	講座・教室参加者数は基準値(H21)より減少していますが、前年度(H22)より増加しました。また、博物館利用の学校数は、新学習指導要領の実施に伴い大幅な増加となりました。全体的には概ね順調に進ちよくしています。							
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特色を生かした魅力ある大人向け講座を実施していく必要があります。また、歴史に興味と関心を持つ人の社会貢献の場として、ボランティアガイドの養成、充実に努めます。</li> <li>小中学校の校外学習として、博物館や川越を利用する先生方に、効果的な活用方法を提案するとともに、学習カードや学校利用マニュアルの充実を図ります。</li> </ul>							

施策の柱	(3)博物館の整備・充実						担当課	担当課評価
細 施 策	④博物館・蔵造り資料館の整備						博物館	C
施策の内容	社会教育施設、文化財及び観光拠点施設としての機能を充実させるため、博物館・蔵造り資料館の整備を図ります。							
平成23年度実績	博物館は、老朽化による施設の改修と常設展示室の映像機器の故障修理を行い、博物館機能を維持するための整備に努めました。また蔵造り資料館は、北側境界塀修繕を行い施設の整備を図りました。							
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23				
	施設・設備の修繕件数(件)	23	27	33				
評価の理由	博物館及び資料館の機能を維持するために、応急的な修繕を実施してきましたが、老朽化による修繕箇所をいくつも抱えており、施設整備面では遅れている状況です。							
改善の方策等	将来にわたって博物館の機能を維持、充実していくために、本格的なりニューアルが求められています。常設展示の見直しと併せて、博物館施設の改修を計画していきます。また蔵造り資料館は、明治26(1893)年の建築以来200年以上が経過しているため、本格的な保存修理計画を策定します。							

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱		(3) 博物館の整備・充実			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
	①展示機能の充実	博物館	B	B	B
	②郷土資料の収集・保存	博物館	A		
	③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化	博物館	B		
④博物館・蔵造り資料館の整備	博物館	C			
学識経験者等 意見	特になし				

【方向性】 Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(4)高等教育機関等との連携・協働の推進					担当課	担当課評価
細 施策	①川越シティカレッジの開催					文化スポーツ部 文化振興課	B
施策の内容	市民の高度で体系的な学習欲求に対応するために、近隣大学(市内4大学・市外1大学)との連携により市内各大学施設等を活用し、市民のリカレント教育の機会の拡充を図ります。						
平成23年度実績	市内4大学及び東京電機大学の5大学と連携し、情報工学や音楽・絵画といった各大学の特色を活かした6講座(各5回)を、大学施設ややまぶき会館などの会場で実施し、市民のリカレント教育の機会をつくりました。238人、延べ983人の受講がありました。						
指標及び説明	【指標】 川越シティカレッジの開催			【説明】 川越シティカレッジの年間開催数			
指標の推移	単位	基準値 (H21)	実績値				目標値 (H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	回	5	6	6			6
評価の理由	年間開催数は6回で、目標値を達成しておりますが、平成20年度の8回をピークに、21年度は5回、22年度23年度は6回と一時期と比較すると少なくなっています。しかしながら、今までの受講者が継続して受講することも多いことから、講座が市民の学習意欲に沿ったものであると思われれます。また、その反面、新規受講者が2割程度にとどまっており、講座の内容や広報の仕方など改善する余地はありますが、概ね順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	平成10年度から23年度まで継続したシティカレッジは、23年度に実施された公開事業点検の結果廃止となりましたが、市民の高度で体系的な学習意欲に対応するため、今後は市民の意見・要望を取り入れながら、市内4大学と連携しそれぞれの大学の特性を生かした講座を開催してまいります。また、効果的な広報の仕方を検討してまいります。						

施策の柱	(4)高等教育機関等との連携・協働の推進					担当課	担当課評価
細 施策	②大学と連携した人材の育成					文化スポーツ部 文化振興課	C
施策の内容	市内各大学との連携により、地域の課題に対応した専門的な知識・技術やマネジメント能力を有する人材を育成します。						
平成23年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成19年度から21年度は、尚美大学と連携し「地域活動コーディネーター養成講座」を開催してまいりましたが、平成22年度からは、平成13年度から18年度まで川越市が開催したシニア講座の修了生が運営する「川越シニア大学小江戸塾」と連携して「ふるさと塾」を開催し、地域の生涯学習ボランティアとして公民館や学校での体験学習・支援活動に関わるシニアの人材育成を行いました。</li> <li>平成23年度に「ふるさと塾」の講座は全12回(13回の予定でしたが台風のため1回中止)行い、23人、延べ226人の受講がありました。</li> </ul>						
成果実績	項目名(単位)	H21	H22	H23			
	地域活動コーディネーター養成講座開催数(回)	2	—	—			
	ふるさと塾開催数(回)	—	1	1			
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度からは、大学との連携による人材の育成ではなく、「ふるさと塾」を開催し、地域に密着して体験学習や支援活動に関わる人材の育成を進めました。</li> <li>「大学と連携した人材育成」という点では進ちよくがあまり順調ではありません。</li> </ul>						
改善の方策等	今後は「ふるさと塾」の開講と併せ、「川越シティカレッジ」に代わって開講する市内大学との連携講座の中で、地域の課題に対応した専門的な知識・技術やマネジメント能力を有する人材の育成を図る講座を検討してまいります。						

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱		(4) 高等教育機関等との連携・協働の推進			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①川越シティカレッジの開催	文化振興課	B	B	B
	②大学と連携した人材の育成	文化振興課	C		
学識経験者意見等	川越シティカレッジは特色ある事業なので、これまでの成果を生かしつつ、市内大学と連携しながら新たな形で取り組んでいていただきたい。				